



上野地区まちづくりの推進体制について

■ 全体スケジュールと当面の検討項目 (上野地区まちづくりビジョンより抜粋)

	年代	短期(2020年代)	中期(2030年代)	長期(2040年代)	
<p>2040年代頃のビジョンの将来像実現に向けて、短期・中期・長期の大きなスケジュール目標を設定の上、まちづくりを推進する</p> <ul style="list-style-type: none"> 短期(2020年代)… ビジョンの実現・事業化に向けた推進体制の構築や事業化検討の深度化、イベント等のソフト施策と連携した取組みなどを中心に推進 <p>【取組みの具体例】</p> <ol style="list-style-type: none"> 文化・芸術施設が相互連携した創造・表現・展示活動や情報発信の拡充(文化の杜イベント実施 等) まちの資源を活用した案内・交流機能の拡充(中央通りを活用したまちのイベント実施 等) 上野恩賜公園とその周辺地域の回遊性を高める歩道空間の整備と活用(パンダ橋の活用 等) エリアマネジメント体制の構築と杜・まちの連携強化(ルールづくり、共同イベント実施、共通案内板・ペナント設置、共通ロゴマーク作成 等) 駅周辺における多様で質の高い持続可能な都市機能の導入(東上野4丁目 等) 	<p>主な節目</p> <p>上野地区全体の取組み</p>	<p>2023年 関東大震災100年</p> <p>2025年 寛永寺開基400年</p> <p>2027年 銀座線開通100年</p>	<p>2032年 JR上野駅舎落成100年</p> <p>2033年 京成上野駅開業100年</p>	<p>2047年 台東区発足100年</p>	
	国際競争力を強化する文化・芸術の創造発信拠点の形成	取組みの拡充(既存施設の有効活用)	文化・芸術の創造・表現・交流の場の整備		
	歩行者優先のわかりやすい都市空間の創出	既存施設の改修・有効活用	杜とまちをつなぐ歩行者ネットワークの強化		
	国際都市の顔に相応しい駅前空間の創出	調査・検討	風格ある歩行者広場空間の創出 わかりやすい交通結節点の整備		
	世界中の人々を迎え入れるおもてなし機能の強化	案内・サービス機能と交流機能の強化	公園機能の維持・向上 インフォメーションセンターの整備 杜まち全体を体験・感動できる機能の導入		
	上野を訪れ、上野で住み、働くための都市機能の強化		多様で質の高い都市機能の導入		
	平時の営みの中で実現するエリア防災力の強化	体制の構築	防災活動の強化 防災活動拠点の充実		
	杜まち全体の魅力が向上するエリアマネジメントの推進	体制の構築	杜・まち・駅が連携したエリアマネジメントの推進		